

報道記者各位

2024 年 1 月 16 日

テスホールディングス株式会社

TESS グループが参画する共同企業体が
SGET 笠間バイオマス合同会社様から
「笠間バイオマス発電所」の建設工事を受注いたしました

テスホールディングス株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：山本 一樹、以下「当社」）は、連結子会社であるテス・エンジニアリング株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：高崎 敏宏、以下「テス・エンジニアリング」）が参画する特定建設工事共同企業体が、SGET 笠間バイオマス合同会社（以下「SGET 笠間バイオマス」）から、「笠間バイオマス発電所」の建設工事（以下「本工事」）を受注いたしましたのでお知らせいたします。

■受注の概要

SGET 笠間バイオマスがバイオマス発電所を開発されるにあたり、本工事を受注いたしました。本工事においてテス・エンジニアリングは、蒸気タービン発電機（発電出力約 10.0MW）と特高受変電設備の EPC（※1）を担当いたします。蒸気タービン発電機とは、バイオマス燃料の燃焼により発生した蒸気の熱エネルギーを動力に変換する原動機のことです。特高受変電設備とは、電力会社から特別高圧（※2）を受電する際に必要となる設備のことであり、規模の大きな発電所等には必要不可欠な設備となります。

〈本工事の概要〉

会社名	SGET 笠間バイオマス合同会社
工事場所	茨城県笠間市
工事内容	笠間バイオマス発電所建設工事
EPC 事業者	特定建設工事共同企業体 ・代表企業：三菱重工パワーインダストリー株式会社 ・構成企業：三菱重工交通・建設エンジニアリング株式会社 テス・エンジニアリング株式会社
テス・エンジニアリング請負範囲	・蒸気タービン発電機 発電出力約 10.0MW ・72kV キュービクル式ガス絶縁開閉装置（C-GIS）、主変圧器ほか
着工時期	2024 年 4 月（予定）

■今後の展望

当社グループは、「再生可能エネルギーの主力電源化」「省エネルギーの徹底」及び「エネルギーのスマート化」の3つの領域で事業を展開しながら、総合的なエネルギーソリューションの提供を行っております。

今後も、これまで培ってきた技術力やノウハウ等を活かしながら、顧客企業のエネルギーに関する多種多様なニーズを実現し、当社グループが目指す姿として掲げる「脱炭素のリーディングカンパニー」を目指してまいります。

【テス・エンジニアリング株式会社について】

本社 : 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 6 - 1 - 1 新大阪プライムタワー
代表者 : 代表取締役社長 高崎 敏宏
資本金 : 1 億円
事業内容 : 省エネ・再エネ設備の EPC、オペレーション&メンテナンス (O&M)、
再生可能エネルギー発電所の所有・運営・売電、電気の小売供給 (新電力)、
エネルギーマネジメントサービス、24 時間遠隔監視サービス、ERAB サービス、
燃料供給サービス (LNG、バイオマス燃料等) 他
ホームページ : <https://www.tess-eng.co.jp/>

(※1) EPC :

Engineering (設計)、Procurement (調達) 及び Construction (施工) の略のことです。

(※2) 特別高圧 :

受給電圧が 20,000V 以上かつ、契約電力が 2,000kW 以上の規模の大きい事業者が利用できる電力のことです。

■本件に関するお問い合わせ先

テスホールディングス株式会社 広報・IR チーム

<https://www.tess-hd.co.jp/contact/>

※当社グループは、テレワーク・時差出勤を取り入れております。

そのため、お電話での対応ができない場合がございますので、ホームページよりお問い合わせください。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。